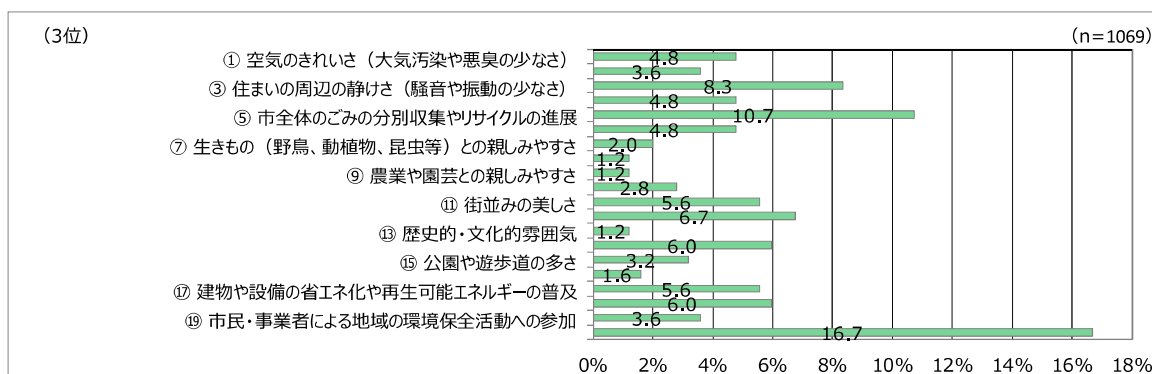
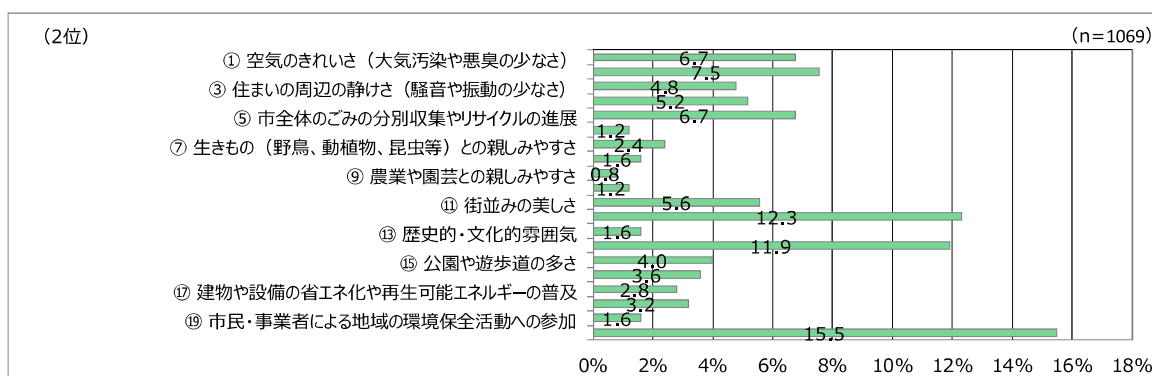
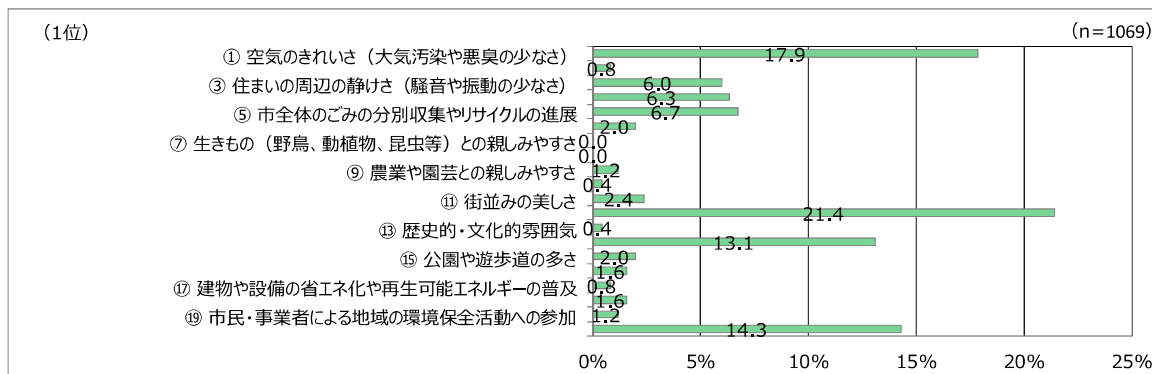


● 満足度



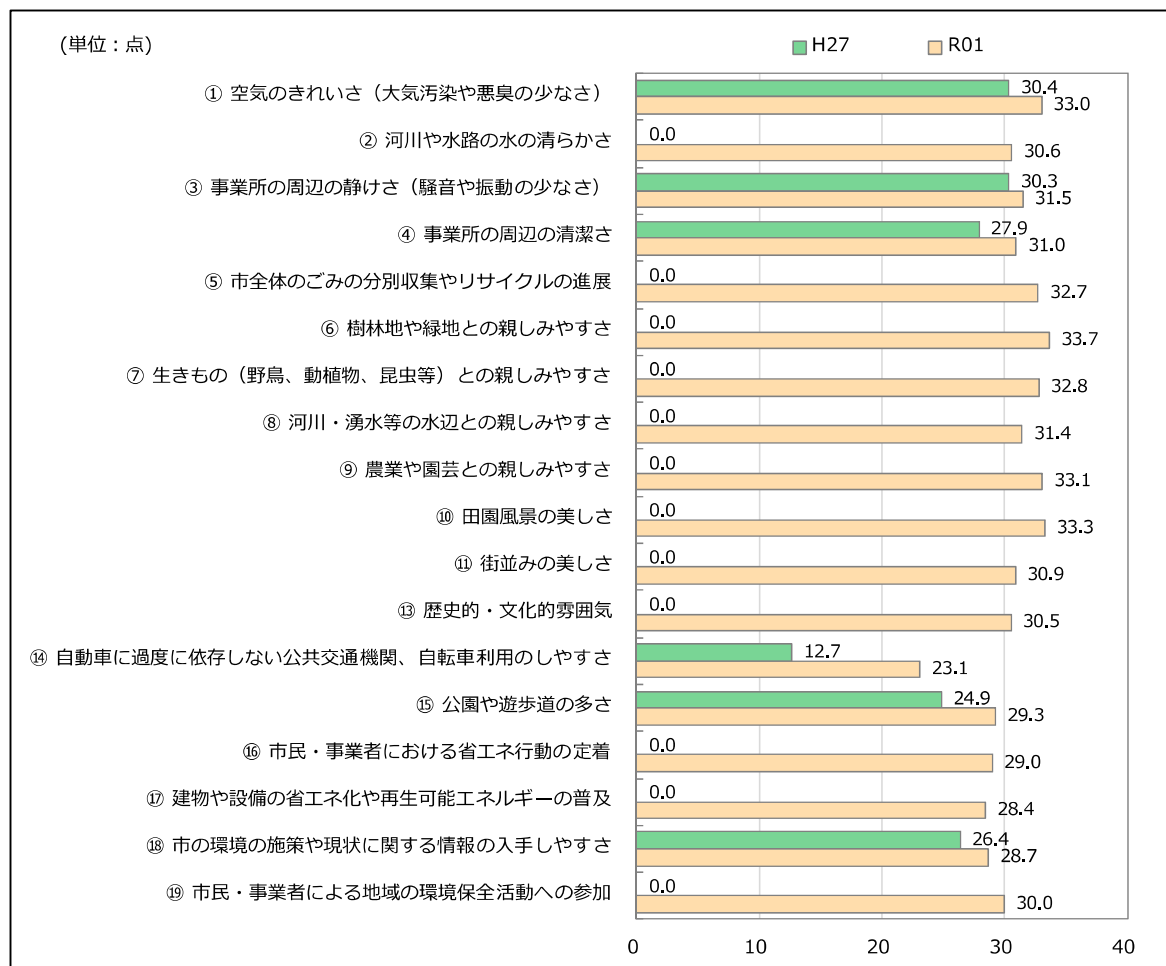
● 重要度



b. 経年変化

● 満足度

・H27の結果と比較すると、満足度は全体的に増加傾向であり、「⑭公共交通機関や自転車、徒歩で移動するように心がけている」の満足度が10.4点と最も増加している。

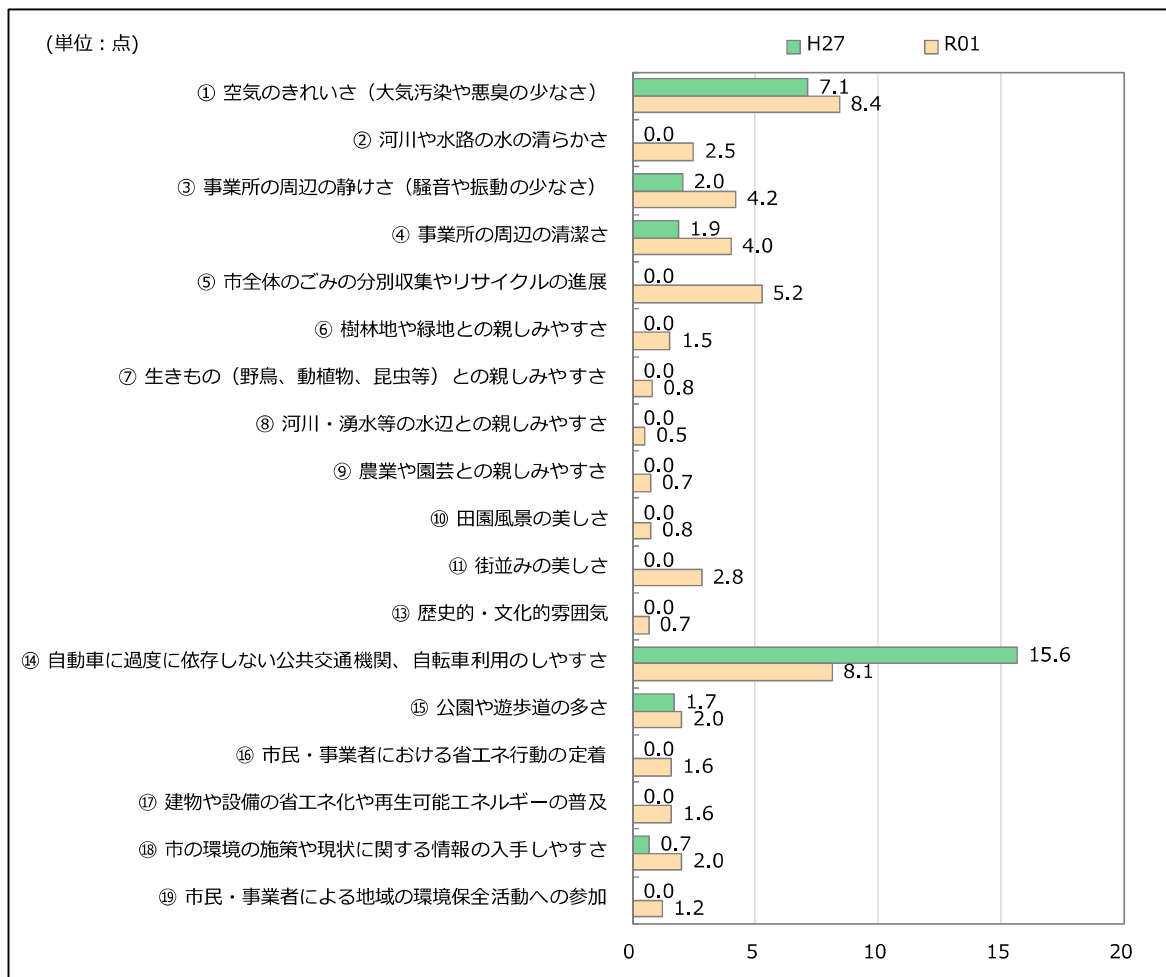


※点数は、「満足」50点、「やや満足」40点、「普通」30点、「やや不満」20点、「不満」10点としてそれぞれの回答者数を掛け合わせ、その合計点を項目ごとの全回答者数で割った「加重平均点」によって算出

※点数が0の項目は過去のアンケートで未実施

● 重要度

- ・ H27の結果と比較すると、「⑫交通事故や洪水災害に対して安心できるまち」の重要度が4.4点と最も増加している。
- ・ H27の結果と比較すると、「⑭公共交通機関や自転車、徒歩で移動するように心がけている」の重要度が7.5点と最も減少している。



※点数は、「1位」30点、「2位」20点、「3位」10点としてそれぞれの回答者数を掛け合わせ、その合計点を全回答者数で割り「加重平均点」を算出している

※点数が0の項目は過去のアンケートで未実施

⑤ 5. 環境問題に対する考えについて

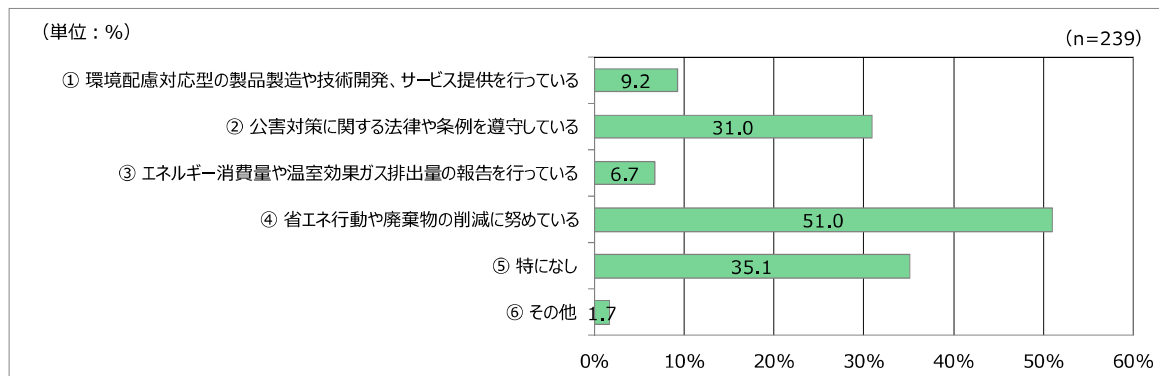
A. Q9

貴事業所と環境問題の関わりについて当てはまるものは何ですか。  
該当する番号に○をつけて下さい。(○はいくつでも)

- ① 環境配慮対応型の製品製造や技術開発、サービス提供を行っている
- ② 公害対策に関する法律や条例を遵守している
- ③ エネルギー消費量や温室効果ガス排出量の報告を行っている
- ④ 省エネ行動や廃棄物の削減に努めている
- ⑤ 特になし
- ⑥ その他 ( )

a. 全体

- ・「④省エネ行動や廃棄物の削減に努めている」が51.0%で最も高くなっている。
- ・「③エネルギー消費量や温室効果ガスの排出量の報告を行っている」は6.7%と最も低い。



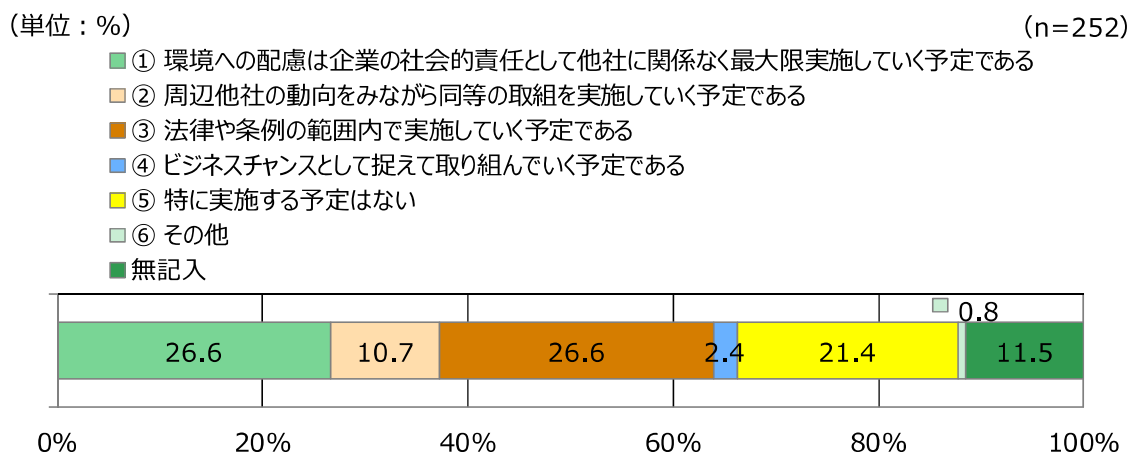
B. Q10

環境問題に対する貴事業所の考え方として当てはまるものは何ですか。  
該当する番号に○をつけて下さい。(○はひとつ)

- ① 環境への配慮は企業の社会的責任として他社に関係なく最大限実施していく予定である
- ② 周辺他社の動向をみながら同等の取組を実施していく予定である
- ③ 法律や条例の範囲内で実施していく予定である
- ④ ビジネスチャンスとして捉えて取り組んでいく予定である
- ⑤ 特に実施する予定はない
- ⑥ その他 ( )

a. 全体

- ・「①環境への配慮は企業の社会的責任として他社に関係なく最大限実施していく予定である」と「③法律や条例の範囲内で実施していく予定である」が26.6%と最も高くなっている。
- ・「④ビジネスチャンスとして捉えて取り組んでいく予定である」は2.4%と最も低い。



## ⑥ 6. 事業所独自の環境保全の取組について

## A. Q11

ここまでの質問回答以外で貴事業所が環境保全に関して独自に取り組んでいることがありましたら記入して下さい。

- ・独自取組として、堆肥や肥料の高品質化やバイオマス発電の原料を公共剪定枝等にする取組がある。

## 回答

- ・農業生産法人として、堆肥や肥料を販売している。農作物の病気や害虫に強い作物が作られるよう、技術的にも堆肥や肥料のより高品質化を図るなどし、農薬散布回数が必然的に減らせる努力をしている。
- ・職業上、法律的な事は当然であり、環境問題というよりは第三者の利用客がより安全に利用できる環境づくりに重点を置いております。土木工事につきましては近年では工具等の文明利器により、自然と環境への配慮も意識するようになりました。
- ・当社事業所に設置しているバイオマス発電施設で地域から発生する公共剪定枝や果樹剪定枝を発電原料として活用しています。
- ・工業団地の一斉清掃など参加している。
- ・他県に太陽光発電システムを所有している。また、事業内容の関係もあり、環境保全について積極的に関わっていく。
- ・NPO法人としての活動で、地域の清掃活動（ごみ拾い）を月に2回実施し、環境衛生、保全に取り組んでいる。
- ・当社は廃棄物を全く出さないリサイクル業の模範と自負致しております。今後も環境に優しい事業内容を目指します。
- ・自分のところみたいな小規模なお店で出来ることは少ないのですが、個人的に環境保存に対する関心は高いので目の前にある小さな事はやっております。金銭的に無理なものも多くもう少し一般的に行動しやすくなったとは思っています。
- ・事業所として取り組むことはないが、個人事業なので、個人としては環境保全は国民の義務だと考えています。これから徐々により環境保全に個人として取り組んでいきます。現場を移動して回るので、現場内の環境保全ごみの分別ほこりの吸引などを徹底して行います。
- ・防虫防鼠対策（年2回）、一般廃棄物処理、産業廃棄物廃油処理。

⑦ 7. 市に望む環境施策

A. Q12

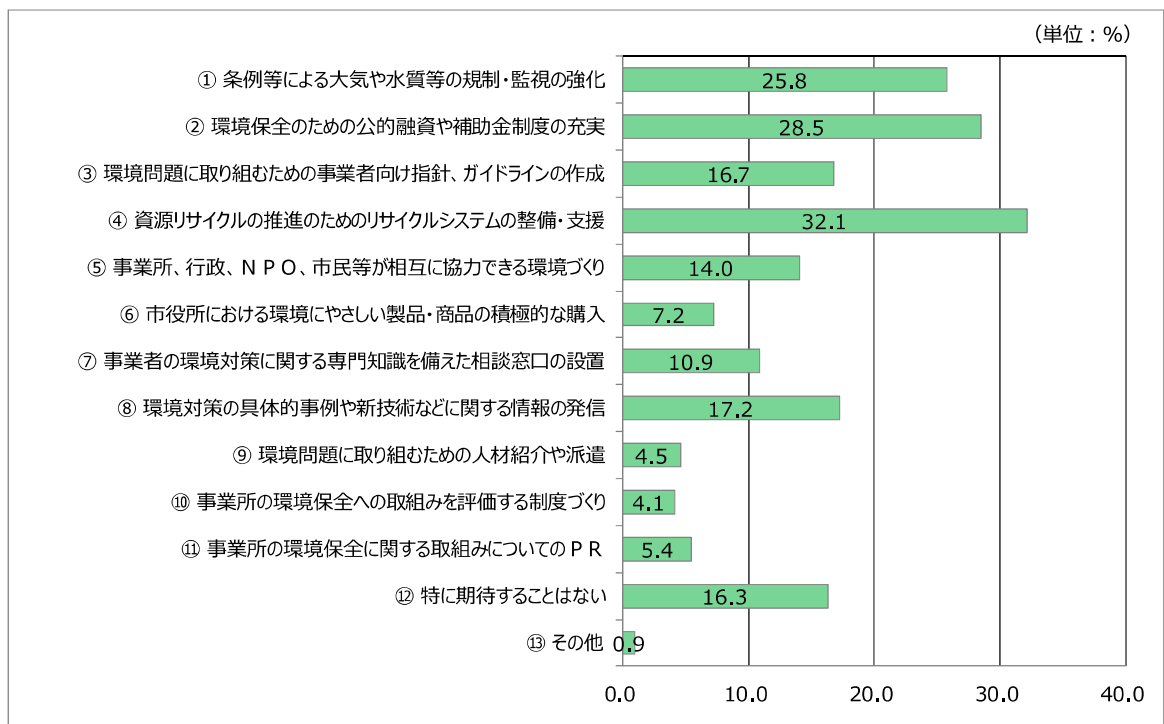
貴事業所が環境配慮に関して市に望む環境施策は何ですか。  
該当する番号に○をつけて下さい。(○はいくつでも)

- ① 条例等による大気や水質等の規制・監視の強化
- ② 環境保全のための公的融資や補助金制度の充実
- ③ 環境問題に取り組むための事業者向け指針、ガイドラインの作成
- ④ 資源リサイクルの推進のためのリサイクルシステムの整備・支援
- ⑤ 事業所、行政、NPO、市民等が相互に協力できる環境づくり
- ⑥ 市役所における環境にやさしい製品・商品の積極的な購入
- ⑦ 事業者の環境対策に関する専門知識を備えた相談窓口の設置
- ⑧ 環境対策の具体的事例や新技術などに関する情報の発信
- ⑨ 環境問題に取り組むための人材紹介や派遣
- ⑩ 事業所の環境保全への取組みを評価する制度づくり
- ⑪ 事業所の環境保全に関する取組みについてのPR
- ⑫ 特に期待することはない
- ⑬ その他 ( )

a. 全体

・「④資源リサイクルの推進のためのリサイクルシステムの整備・支援」が32.1%と最も高く、次いで「②環境保全のための公的融資や補助金制度の充実」が28.5%と高くなっている。

・「⑩事業所の環境保全への取組みを評価する制度づくり」が4.1%と最も低く、次いで「⑨環境問題に取り組むための人材紹介や派遣」が4.5%と低い。





## 8. 市の環境に関する意見

## B. Q13

市の環境について、お気づきのことやご意見などがありましたら、自由に記入して下さい。

- ・鉄道等の公共交通機関に関する意見、道路の整備に関する意見や防災を含めた安全に関する意見が挙げられている。

## 自由記述の回答

- ・地元のPOPやミニのぼり等、とても助かっております。白井をアピールできるポスターやのぼり、期待しています。
- ・活動等の実績や状況について何の情報も知識がないので、答えられない。
- ・近年自然災害が多く発生しております。事業所前の道路が雨のたびに冠水することが多く精密機器を扱っているため、そのたびに事業所内で製品を移動しております。20年以上前から市のほうに対策をお願いしておりますが、早急に対応をお願い致します。
- ・産業廃棄物業者からの悪臭問題を改善お願い致します。工業団地内の道路が荒れております。工業団地内の緑化をお願い致します。春～秋までは生ごみ臭がひどいです。
- ・柏の葉公園のような広大で誰もが、いつでも使用できるような公園を造ってほしい。休日に家族連れ等で賑わうような施設がほしい。北総線の料金は高すぎる。
- ・安全で安心して生活ができる街づくりする白井市にしてほしい。例えば、道路に大型車トレーラーが駐車されている。なぜ駐車しているのか考えると工業団地にモータープールがない。物流を考えたときに大きな問題だと思う。
- ・市内の道路で脇にある排水溝に蓋がされていない所があり、危険を感じます。近年水害が増えている中で、手賀沼周辺の水害対策はされているのでしょうか。周辺の道路が水没したときの交通整理や水没しない工夫等。
- ・北千葉道路の進捗。
- ・市内の至る所で見受ける「不法投棄」に対し、今以上の厳しい対応を望む（早急に）！※当社は作業する現場が全てお客様（施主様）の持ち物であるため、当方で出来ることに限界があり、材木の処理が中心となります。
- ・白井市には素晴らしい里山風景がある。どうかそういった部分を残しながら上手に発展してほしい。
- ・環境に対する情報がもっとほしい。
- ・道路、川等のごみ（ポイ捨て）。
- ・わが社のような小さな町工場から出るごみは少なくごみ処理業者に頼むと会社規模に見合わない契約料を取られるためどうしたらよいのか、困っている、近隣のクリーニング工場の振動に迷惑かけられている。いくら言っても改善してくれない。
- ・工業団地に水道を引いてほしい。
- ・デンマークのような自転車専用道路ができたらいいな。不可能に近いぐらい困難な問題があるのでしょうか。

- ・市内外枠の環境整備することで、防犯・不法投棄対策にもなる。そして、緑化に特化した街づくりが次世代のためになると思います。
- ・木下街道・川原子街道での大型車の通行時の振動騒音をなくしてほしい。
- ・下水道、ガスの普及。
- ・西白井地区については住民意識も含め環境にかかる取り組みが定着していると思います。強いてあげれば、コンビニ前のごみ、調整池におけるふきだまり、賃貸アパートのごみ管理。
- ・市役所のとなりの公園などがあり、良いと思う。クリーンセンターが離れているので運送するのがつらい。
- ・事業所周辺は梨農家が多く朝から夕方まで剪定の枝を燃やして煙が漂い、煙くさい状態はいかがなものか。
- ・事業者としての要望：駅周辺において古い建物、団地、梨畑が多く所在する。街の景観として否定するわけではないが、だからといって整備されているというわけではないと考えます。事業者にとっても事務所や店舗として借りる環境はとても良いとは思えません。街の発展＝町の環境＝事業者の増加＝町の発展 といった考え方もあると思います。
- ・市の「ごみ収集車」、「資源ごみ回収車」の騒音対策とアイドリングストップの実施をご検討下さい。
- ・環境保全は重要事項と認識している。行政との協力は今後も継続していく予定です。
- ・環境対策として梨農家の剪定枝の焼却禁止。
- ・ポイ捨て、歩きながらの喫煙の取り締まり条例等を作ってきれいな街づくりを行ってほしい。
- ・自分が知らないだけかもしれませんが、市が主導でなにか環境のことで取り組んでいるのを見たことも聞いたこともありません。もっとアピールするべきでは？
- ・私は公園のトイレを増やしてほしいと思っています。これは市によって例えば市川市や船橋市などは設置されている所が多いと思いますが、白井市は比較的少ないと思います。
- ・公共交通機関（バス路線）の充実を図ってない。

## ウ) 子ども(児童・生徒)

## ① 1. 環境への取組に対する満足度及び重要度

## A. Q1

<p>毎日の生活の中で、白井市の環境についてどのように感じていますか？ 「はい」、「いいえ」、「わからない」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“○”をつけて下さい。</p>
<p>①空気がきれいで、さわやかだ。いやなおいがない。 ②川や水辺がきれい ③まわりが静かだと感じる（車やバイク、お店や工場の音がうるさくない） ④夜、星がたくさん見える ⑤野生の生きものを見かけることがよくある ⑥自然のままの緑が多く残されていると感じる ⑦まちなかに植木や緑が多いと感じる ⑧街なみや田んぼなどの風景がきれいだと感じる ⑨歩道、自転車道を安心して歩ける（自転車に乗ることができる） ⑩ごみのポイ捨てをよく見かける ⑪ひとり一人の節電意識が高い ⑫建物などにおける、太陽光発電などの積極的な利用が進んでいる ⑬まちの環境活動に参加する機会がある ⑭まちの環境について勉強する機会がある</p>
満足度
<p>1. はい 2. いいえ 3. わからない</p>

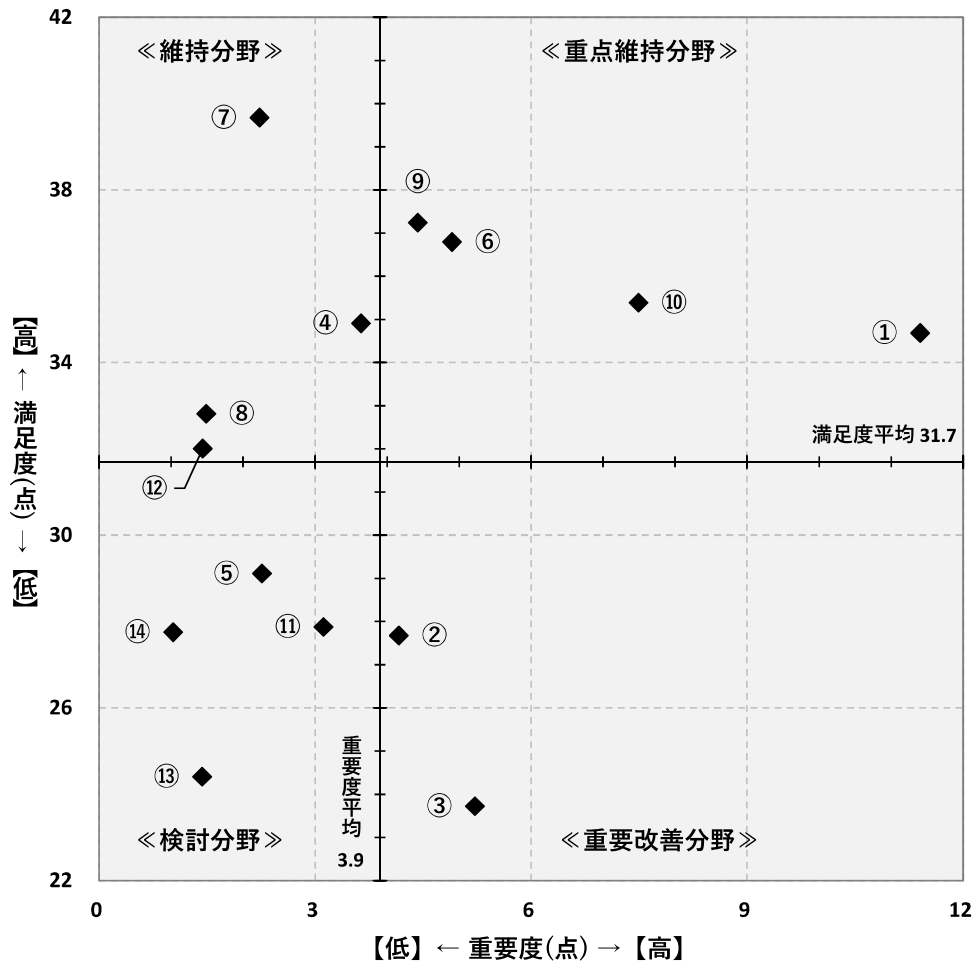
<p>上の①～⑭の中から、あなたが特に大切だと思うものを3つ選び、下の赤い四角の中に記入して下さい。</p>
重要度
1位
2位
3位

a. 全体

- ・ 満足度が高い上位5つは次のものとなっている。(括弧内は満足度を点数化した平均値)
  - 1 まちのなかに植木や緑が多いと感じる (39.67点)
  - 2 歩道、自転車道を安心して歩ける自転車に乗ることができる (37.24点)
  - 3 自然のままの緑が多く残されていると感じる (36.79点)
  - 4 ごみのポイ捨てをよく見かける (35.39点)
  - 5 夜、星がたくさん見える (34.91点)
  
- ・ 満足度が低い上位5つは次のものとなっている。(括弧内は満足度を点数化した平均値)
  - 1 まわりが静かだと感じる(車やバイク、お店や工場の音がうるさくない) (23.72点)
  - 2 まちの環境活動に参加する機会がある (24.41点)
  - 3 まちの環境について勉強する機会がある (27.76点)
  - 4 川や水辺がきれい (27.68点)
  - 5 ひとり一人の節電意識が高い (27.88点)
  
- ・ 重要度が高い上位5つは次のものとなっている。(括弧内は重要度を点数化した平均値)
  - 1 空気がきれいで、さわやかだ。いやなにおいがしない。 (11.40点)
  - 2 ごみのポイ捨てをよく見かける (7.49点)
  - 3 まわりが静かだと感じる(車やバイク、お店や工場の音がうるさくない) (5.22点)
  - 4 自然のままの緑が多く残されていると感じる (4.91点)
  - 5 歩道、自転車道を安心して歩ける自転車に乗ることができる (4.43点)
  
- ・ 重要度が低い上位5つは次のものとなっている。(括弧内は重要度を点数化した平均値)
  - 1 まちの環境について勉強する機会がある (1.03点)
  - 2 まちの環境活動に参加する機会がある (1.43点)
  - 3 建物などにおける、太陽光発電などの積極的な利用が進んでいる (1.44点)
  - 4 街なみや田んぼなどの風景がきれいだと感じる (1.49点)
  - 5 まちのなかに植木や緑が多いと感じる (2.23点)
  
- ・ 緑に関する項目の満足度は全体として高い傾向にある。公害(空気のきれいさ、静かさ等)について、重要度が高い傾向にある。
- ・ 環境活動の参加や環境教育の機会について、満足度と重要度がどちらも低くなっている。
- ・ 川や水辺のきれいさ、まわりの静かさは重点改善分野となっている。
- ・ 空気のきれいさ、緑の維持、歩道の整備、ごみのポイ捨てが重点維持分野となっている。

※ 満足度・重要度の点数化方法は103ページの「散布図の見方」を参照

■ 満足度、重要度の散布図（全体）

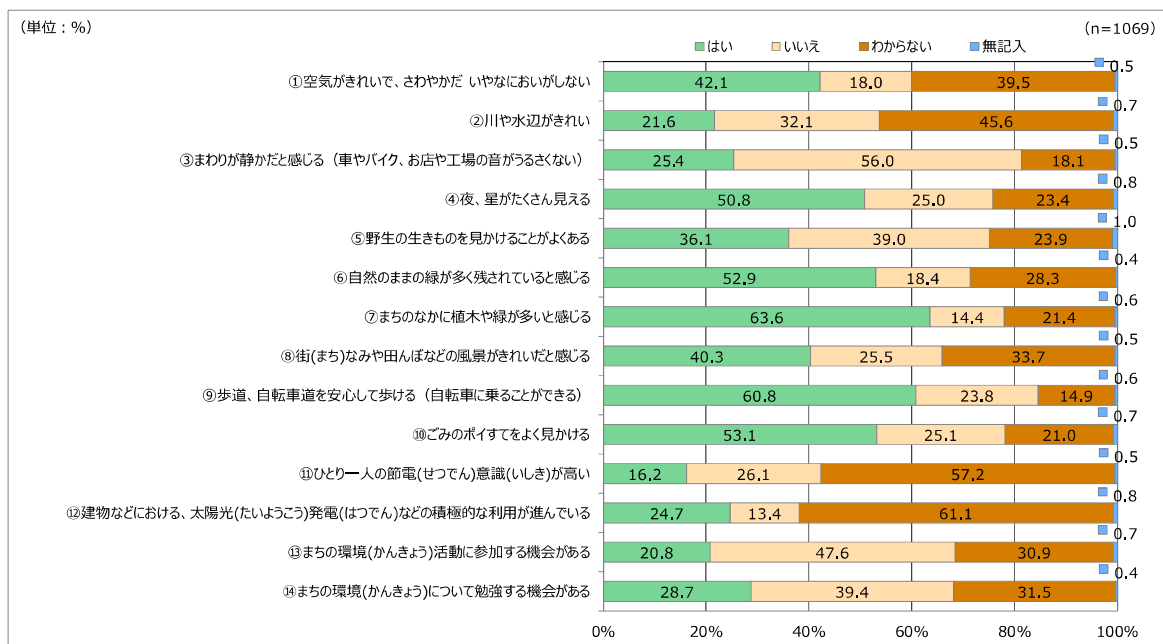


〈散布図〉

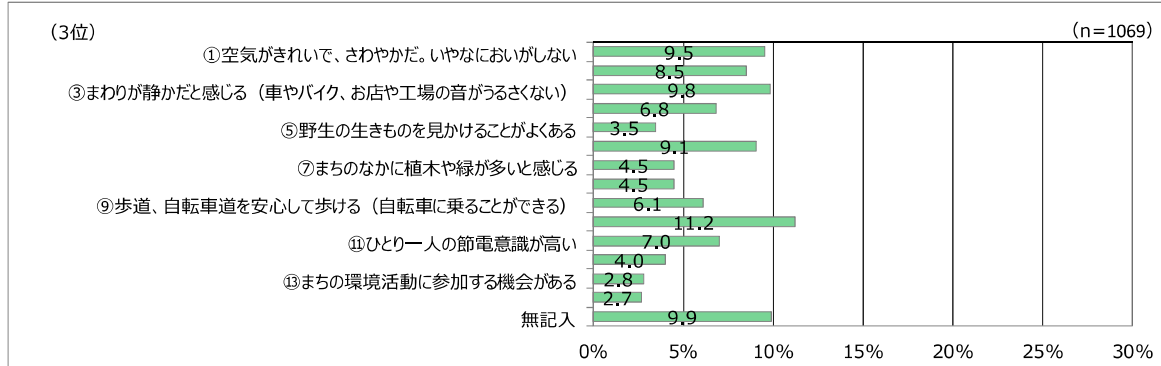
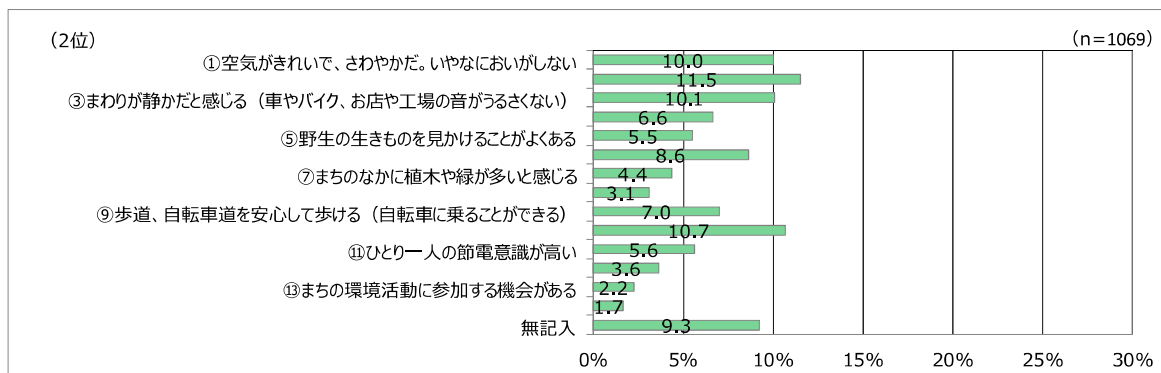
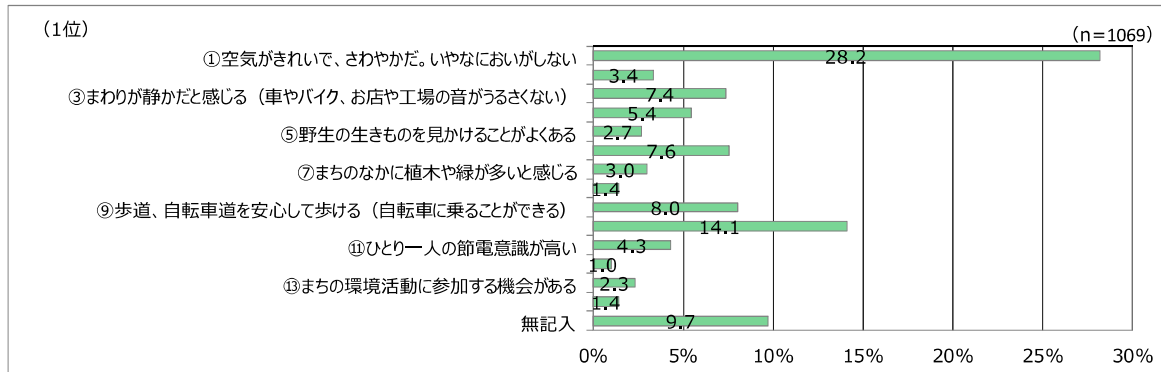
◆ 満足度と重要度の点数化（回答者の平均値）

No.	項目	満足度	重要度
①	空気がきれいで、さわやかだ。いやなおいがない。	34.69	11.40
②	川や水辺がきれい	27.68	4.16
③	まわりが静かだと感じる（車やバイク、お店や工場の音がうるさくない）	23.72	5.22
④	夜、星がたくさん見える	34.91	3.64
⑤	野生の生きものを見かけることがよくある	29.11	2.26
⑥	自然のままの緑が多く残されていると感じる	36.79	4.90
⑦	まちなかに植木や緑が多いと感じる	39.67	2.23
⑧	街なみや田んぼなどの風景がきれいだと感じる	32.82	1.49
⑨	歩道、自転車道を安心して歩ける自転車に乗ることができる	37.24	4.43
⑩	ごみのポイ捨てをよく見かける	35.39	7.49
⑪	ひとり一人の節電意識が高い	27.88	3.12
⑫	建物などにおける、太陽光発電などの積極的な利用が進んでいる	32.01	1.44
⑬	まちの環境活動に参加する機会がある	24.41	1.43
⑭	まちの環境について勉強する機会がある	27.76	1.03
	平均	31.72	3.87

● 満足度



● 重要度

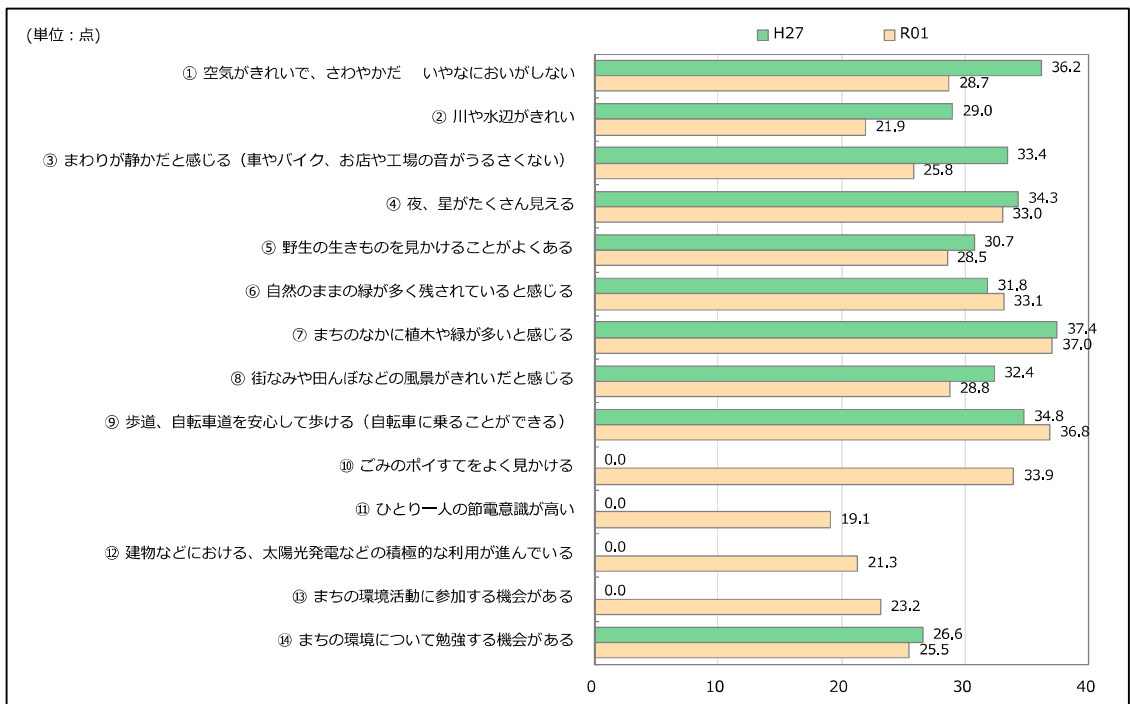


b. 経年変化

● 満足度

・ H27の結果と比較すると、「⑨歩道、自転車道を安心して歩ける」の満足度が2.1点と最も増加している。

・ H27の結果と比較すると、「③まわりが静かだと感じる」の満足度が7.6点と最も減少している。



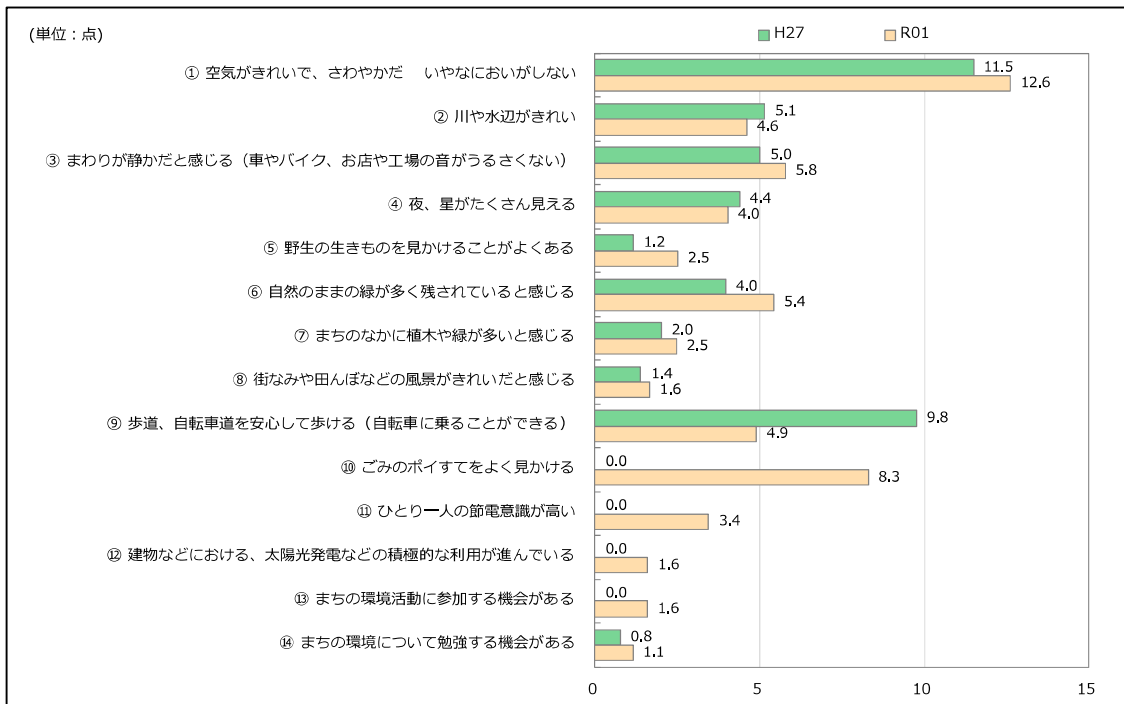
※点数は、「満足」50点、「やや満足」40点、「普通」30点、「やや不満」20点、「不満」10点としてそれぞれの回答者数を掛け合わせ、その合計点を項目ごとの全回答者数で割った「加重平均点」によって算出

※点数が0の項目は過去のアンケートで未実施



● 重要度

- ・ H27の結果と比較すると、「⑥自然のままの緑が多く残されていると感じる」の重要度が1.5点と最も増加している。
- ・ H27の結果と比較すると、「⑨歩道、自転車道を安心して歩ける」の重要度が4.9点と最も減少している。



※点数は、「1位」30点、「2位」20点、「3位」10点としてそれぞれの回答者数を掛け合わせ、その合計点を全回答者数で割り「加重平均点」を算出している

※点数が0の項目は過去のアンケートで未実施

② 2. 環境の保全に関わる行動の取組状況  
A. Q2

環境をよくするために、あなたがしていることは何ですか？  
「いつもしている」「時々している」「あまりしていない」「これからしていきたい」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～4の番号に“○”をつけて下さい。

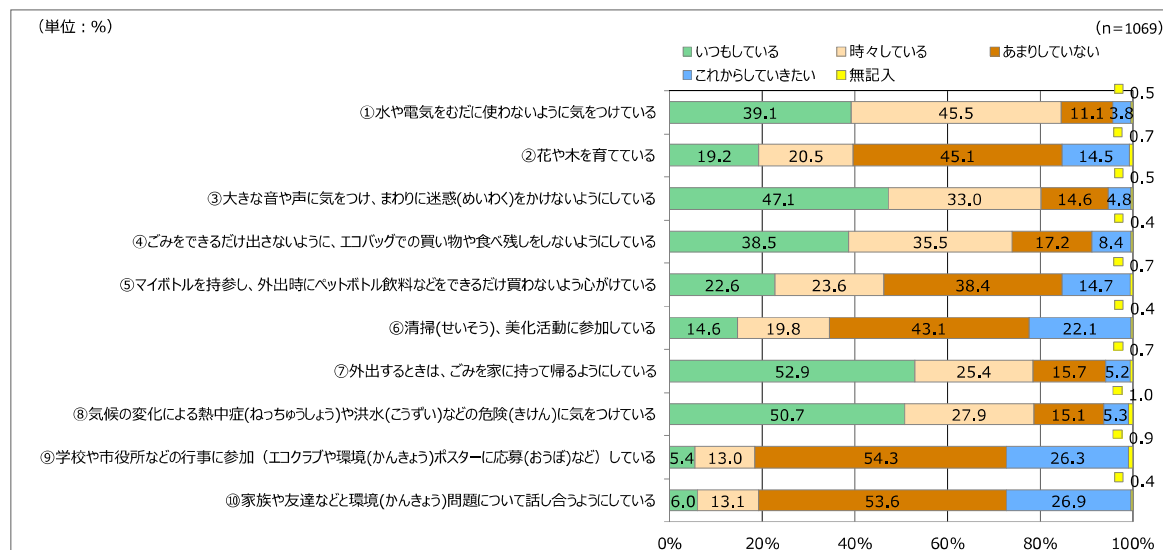
①水や電気をむだに使わないように気をつけている  
②花や木を育てている  
③大きな音や声に気をつけ、まわりに迷惑をかけないようにしている  
④ごみをできるだけ出さないように、エコバッグでの買い物や食べ残しをしないようにしている  
⑤マイボトルを持参し、外出時にペットボトル飲料などをできるだけ買わないよう心がけている  
⑥清掃、美化活動に参加している  
⑦外出するときは、ごみを家に持って帰るようにしている  
⑧気候の変化による熱中症や洪水などの危険に気をつけている  
⑨学校や市役所などの行事に参加（エコクラブや環境ポスターに応募など）している  
⑩家族や友達などと環境問題について話し合うようにしている

①いつもしている  
②時々している  
③あまりしていない  
④これからしていきたい

a. 全体

・「①水や電気をむだに使わないように気をつけている」の実施率（いつもしていると時々しているの合計値）は84.6%と最も高く、次いで「③大きな音や声に気をつけ、まわりに迷惑をかけないようにしている」が80.1%と高い。

・「⑨学校や市役所などの行事に参加している」が18.4%と最も低く、次いで「⑩家族や友達などと環境問題について話し合うようにしている」が19.1%と低い。



③ 3. 望ましい環境像

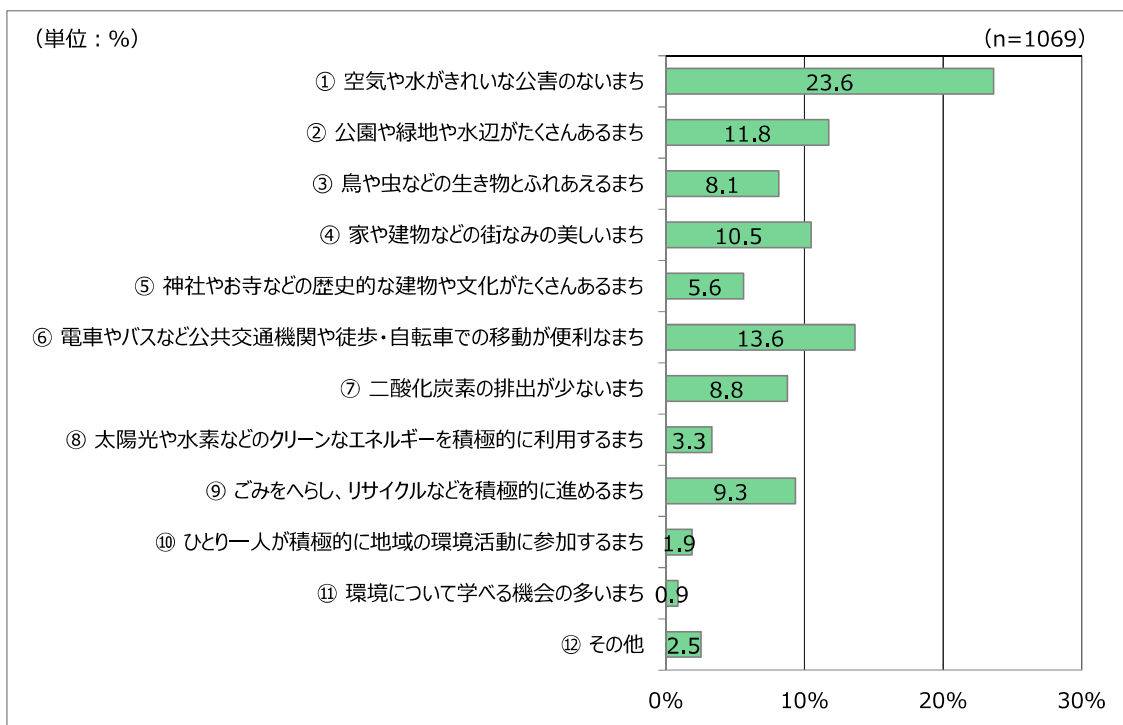
A. Q3

あなたが「いいな」と思う未来の白井市は、どんなまちですか？  
下の番号から3つ選んで“○”をつけて下さい。

- ① 空気や水がきれいな公害のないまち
- ② 公園や緑地や水辺がたくさんあるまち
- ③ 鳥や虫などの生き物とふれあえるまち
- ④ 家や建物などの街なみの美しいまち
- ⑤ 神社やお寺などの歴史的な建物や文化がたくさんあるまち
- ⑥ 電車やバスなど公共交通機関や徒歩・自転車での移動が便利なまち
- ⑦ 二酸化炭素の排出が少ないまち
- ⑧ 太陽光や水素などのクリーンなエネルギーを積極的に利用するまち
- ⑨ ごみをへらし、リサイクルなどを積極的に進めるまち
- ⑩ ひとり一人が積極的に地域の環境活動に参加するまち
- ⑪ 環境について学べる機会の多いまち
- ⑫ その他 ( )

a. 全体

- ・「①空気や水がきれいな公害のないまち」が23.6%と最も高く、次いで、「⑥電車やバスなど公共交通機関や徒歩・自転車での移動が便利なまち」が13.6%と高くなっている。
- ・「⑪環境について学べる機会の多いまち」は0.9%と最も低い。



④ 4. 大切だと思うまたは将来に残したい場所について

A. Q4

白井市内で、あなたが大切だと思う“場所”または将来に残したい“場所”はありますか？ 具体的に、その場所と残したい理由を記入して下さい。	
場所	理由

・大切と思う場所の回答で最も多かったのは「七次川調整池」の36件であった。理由は「オオハクチョウの観察ができるから」などオオハクチョウに関するものが多い。  
・次いで、活用する機会の多い公園を残したい場所とした回答が多かった。

大切だと思うまたは将来に残したい場所 (回答数上位5ヶ所)	回答数	主な理由
七次川調整池	36	・冬になるとハクチョウが観察できる ・動物が多くいる
木戸公園	31	・桜がきれい ・遊具が多くて、公園が広い
総合公園	31	・自然が豊か ・公園が広い
南山公園	22	・緑豊かで静かに過ごせる ・生きものが多い
笹塚公園	20	・桜がきれい ・よく遊ぶ公園

⑤ 5. 環境に関する情報の認知度

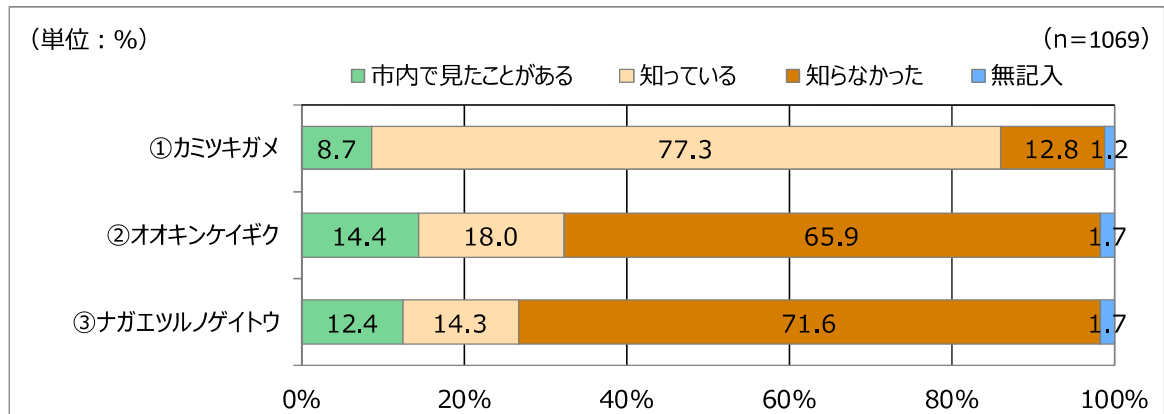
A. Q5

次の動物・植物は、白井市で見つかっているものです。あなたの知っているものがありますか？下の番号からもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“○”をつけて下さい。

①市内で見たことがある  
②知っている  
③知らない

a. 全体

・全ての項目で、「市内で見たことがある」と答えたのは10%前後であった。  
・「①カミツキガメ」を「知っている」と答えた人は77.3%と高い一方で、「②オオキンケイギク」、「③ナガエツルノゲイトウ」は「知らなかった」が65%～72%と高い。



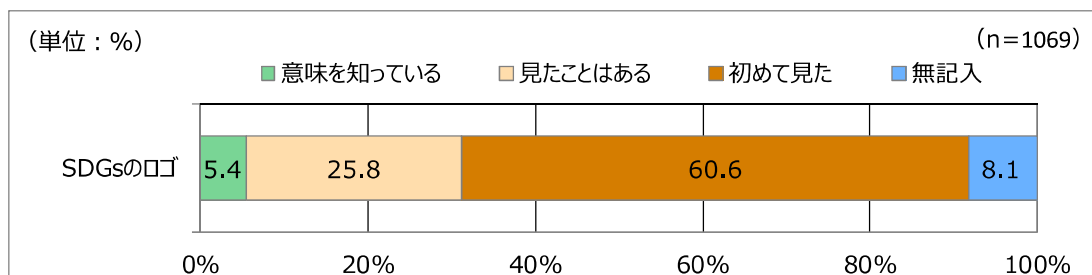
B. Q6

あなたは次のロゴマークを知っていますか？下の番号からもっとも近い答えを1つ選んで1～3の番号に“○”をつけて下さい。

①意味を知っている  
②見たことはある  
③始めて見た

a. 全体

・「初めて見た」が60.6%と最も多く、「意味を知っている」が5.4%と最も少ない。



## 6. 用語集

【アルファベット・英数字】

### COP21 p. 2

締約国会議（Conference of the Parties）を意味し、環境問題に限らず、多くの国際条約の中で、その加盟国が物事を決定するための最高決定機関として設置されている。気候変動枠組条約のほか、生物多様性や砂漠化対処条約等の締約国会議があり、開催回数に応じてCOPの後に数字が入る。

【あ】

### 一般廃棄物 p. 4

産業廃棄物以外の廃棄物。一般家庭の日常生活に伴って生じた家庭系一般廃棄物と、会社や商店、学校や各種団体、個人事業等の事業活動によって生じた事業系一般廃棄物に分類され、基本的に自治体が処理することになっている。

### エコアクション 21 p. 43

環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステム（EMS）。一般に「PDCAサイクル」と呼ばれるパフォーマンスを継続的に改善する手法を基礎として、組織や事業者等が環境への取組を自主的に行うための方法を定めている。

### 温室効果ガス p. 2

温められた地表からの熱（赤外線）が、宇宙空間へと放射されるのを抑え、大気中に吸収する性質を持ったガスのこと。二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、フルオロカーボン等がある。いずれも大気中で微量な成分であるが、人間活動により急激に増加しており、地球温暖化を引き起こしている。

【か】

### 海洋汚染 p. 36

有害物質やゴミによって海が汚されること。工場や家庭からの排水はもちろんのこと、昨今ではプラスチックごみが大きな問題とされている。環境省の調べによると、世界では毎年少なくとも800万トンものプ

ラスチックごみが海に流出しており、2050年には魚よりプラスチックごみの量が多い海になることが予測されている。

### 海洋プラスチック p. 36

海洋に流出するプラスチックのごみ。一部は紫外線・海流・波で、マイクロプラスチックと呼ばれる細かい破片となる。

### 合併処理浄化槽 p. 33

水洗トイレからの汚水（し尿）や台所・風呂などからの排水（生活雑排水）を微生物の働きなどを利用して浄化し、きれいな水にして放流するための施設。

### 家庭用燃料電池 p. 27

一般的に都市ガスやLPGから水素ガスを生成し、空気中の酸素と反応させて電力を得るとともに、併せてその際に発生する熱を給湯などに利用する方法（コジェネレーション）が採用された燃料電池。このようなシステムの統一名称を「エネファーム」と呼ぶ。

### 環境基準 p. 4

人の健康の保護及び生活環境の保全のうえで維持されることが望ましい基準。大気、水、土壌、騒音をどの程度に保つことを目標に施策を実施していくかを定めたものである。

### 環境ビジネス p. 6

供給する製品・サービスが、環境保護及び資源管理に、直接的又は間接的に寄与し、持続可能な社会の実現に貢献するビジネスのこと。

### 環境負荷 p. 15

人の活動が環境に与える負担のことで、廃棄物・公害・土地開発などによる影響がそれに当たる。環境基本法では「人の活動により、環境に加えられる影響であって、環境の保全上の支障の原因となるおそれのあるものをいう。」と定義している。

### 環境マネジメントシステム p. 17

事業者が自主的に環境保全に関する取組を進めるに当たり、環境に関する方針や目標などを自ら設定し、これらの達成に向けて取り組んでいく仕組

みのこと。ISO14001 は、環境マネジメントシステムの代表的な国際認証規格のひとつ。

#### 関東ローム層 p. 7

今から約180～160万年から現在までの地質年代（第四紀）の火山活動に由来している火山灰起源の赤土の総称。

#### 気候変動 p. 6

気候変動の要因には自然の要因と人為的な要因があるが、気候変動枠組条約においては、地球の大気の組成を変化させる人間活動に直接又は間接に起因する気候の変化であって、比較可能な期間において観測される気候の自然な変動に対して追加的に生ずるものと定義されている。

#### 気候変動適応法 p.3

平成30（2018）年12月1日に施行された、科学的な情報をもとに、計画的に変化に備えていくことができるような枠組を決めた法律。

#### 光化学オキシダント p. 17

自動車や工場等から排出される窒素酸化物や揮発性有機化合物が紫外線によって光化学反応を起こして発生する光化学スモッグの原因物質の総称。

#### 高効率給湯器 p. 30

従来の給湯器と比較して少ないエネルギーで効率よくお湯をつくれる給湯器のことで、CO<sub>2</sub>の排出量を抑制することにもつながる。

#### 高効率空調設備 p. 30

小さなエネルギーで大きな冷房/暖房能力を引き出すことができる空調設備。主にセンサとインバータによる低負荷運転を組み合わせることで、省エネルギー化を実現している。

#### 国土強靱化地域計画 p. 5

国土強靱化の観点から、地方公共団体における様々な分野の計画等の指針となるものであり、地域における国土強靱化に係る計画等の指針としての性格を有する計画。

#### コミュニティバス p. 11

白井市コミュニティバス「ナッシー号」。市の公共交通に関する基幹計画である地域公共交通網形

成計画に基づき、持続可能な地域公共交通網を維持するために、鉄道や路線バス・タクシー等と役割分担のもと、運行している。

【さ】

#### 再生可能エネルギー p. 4

持続的に利用することができる太陽光、風力、水力、地熱、太陽熱、バイオマス等の化石燃料によらないエネルギーの総称。再生が可能であるため、再生可能エネルギーと呼ばれる。

#### 里山 p. 15

自然林の破壊により人為的に形成され、維持管理されてきた人里の二次林（関東地方では主としてコナラ・クヌギを優占種とする雑木林）、あるいは二次林と周辺の農地や用水路、草地、史跡等を合わせた地域の景観のこと。

#### 次世代自動車 p. 17

窒素酸化物（NOx）や粒子状物質（PM）等の大気汚染物質の排出が少ない、又は全く排出しない、燃費性能が優れているなどの環境にやさしい自動車のこと。環境省の「次世代モビリティガイドブック2019」では、燃料電池自動車、電気自動車、天然ガス自動車、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車が挙げられている。

#### 持続可能な開発のための2030アジェンダ p. 2

平成27（2015）年9月25日に、ニューヨーク・国連本部で開催された国連サミットで採択された計画（agenda）で、序文、政治宣言、持続可能な開発目標（SDGs）、実施手段、フォローアップ・レビューで構成されている。

#### 循環型社会 p. 3

大量生産・大量消費・大量廃棄という社会経済活動やライフスタイルが見直され資源を効率的に利用し、できる限りごみを出さず、やむを得ず出るごみは資源として再び利用し、どうしても利用できないごみは適正に処分することで、環境への負荷を極力低減するシステムを持つ社会のこと。

**生態系 p. 17**

植物、動物、微生物と、それらを取り巻く大気、水、土壌などの環境とを統合した一つのシステムのこと。

**生物多様性 p. 6**

全ての生物の間に違いがあること。生物の多様性に関する条約では、生態系・種間（種）・種内（遺伝子）の3つのレベルにおいてそれぞれ多様性があるとしている。

**生物多様性国家戦略 p. 3**

生物多様性条約及び生物多様性基本法に基づき、生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する国の基本的な計画。現行の生物多様性国家戦略は平成24（2012）年に策定した「生物多様性国家戦略2012-2020」となり、愛知目標の達成に向けた我が国のロードマップと、平成23（2011）年3月に発生した東日本大震災を踏まえた今後の自然共生社会のあり方を示している。

**生物多様性保全上重要な里地里山 p. 18**

環境省では、さまざまな命を育む豊かな里地里山を、次世代に残していくべき自然環境の一つであると位置づけ、全国で500箇所を選定している。略して「重要里地里山」ともいう。

【た】

**第五次環境基本計画 p. 3**

環境基本法に基づいて定められ、政府の環境施策の大綱を定める計画の第五次計画であり、平成30（2018）年4月17日に閣議決定された。SDGsの考え方も活用しながら、分野横断的な6つの「重点戦略」を設定、また地域の活力を最大限に発揮する「地域循環共生圏」の考え方を新たに提唱している。

**太陽光発電 p. 24**

光を受けると電流を発生する半導体素子を利用し、太陽光エネルギーを直接電力に変換するシステム。

**地域循環共生圏 p. 3**

各地域が美しい自然景観等の地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考え方。

**地球温暖化対策推進法 p. 3**

「地球温暖化対策の推進に関する法律」のことを指し、地球温暖化対策を推進するための法律である。国、地方公共団体、事業者、国民の責務、役割を明らかにしている。住民・事業者が温室効果ガスの排出の抑制等に関して行う活動の促進を目的に、温室効果ガス排出抑制のための情報の提供や必要な措置を講ずるように努めることも求められている。平成11（1999）年4月に施行。

**長期優良住宅建築物 p. 30**

平成21（2009）年6月4日に施行された「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」によって、長期にわたり住み続けられるための措置が講じられて建てられた、もしくはその認定を受けた優良な住宅を指す。同法律は施行後10年以上がたち、令和3（2021）年5月28日に改正法（住宅の質の向上及び円滑な取引環境の整備のための長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部を改正する法律）が公布されている。

【な】

**熱中症警戒アラート p. 29**

熱中症の発症リスクを示す暑さ指数（WBGT）の予測から、熱中症の予防を促すために発表されるもの。白井市においては船橋観測地点の暑さ指数（WBGT）が33℃以上となる予測が発表された場合に発表することとしている。

【は】

**パリ協定 p. 2**

平成27（2015）年12月、パリで開催された気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）において、全ての国が参加する新たな国際枠組として「パリ協定」が採択され、翌平成28



(2016)年に発効した。パリ協定では、温室効果ガス排出削減(緩和)の長期目標として、気温上昇を2℃より十分下方に抑える(2℃目標)とともに1.5℃に抑える努力を継続すること、そのために今世紀後半に人為的な温室効果ガス排出量を実質ゼロ(排出量と吸収量を均衡させること)とすることが盛り込まれた。

### ヒートアイランド p. 22

都市部において、郊外に比べ気温が高いことにより、等温線が島状になる現象。都市の多くが人工的構造物に覆われてみどりが少ないこと、人間の生活や産業の活動にともない人工熱が放出されること、大気汚染などが原因となる。

### ビオトープ p. 20

ドイツ語で生物を意味する「ビオ」と場所を示す「トープ」の合成語。一つの生物種にとって必要な空間のまとまりを、その種のビオトープという。また、一定の区域に、元来そこにあった自然風景、生態系を回復・保全することも指す。

【ま】

### 森のグラウンドワーク活動 p. 17

グラウンドワークとは、生活の現場(グラウンド)に関する創造活動(ワーク)という意味で、森を舞台に、市民や団体等と市が一緒になって、地域の環境保全の取組を行う活動。

【ら】

### リサイクル p. 17

廃棄物等を原材料やエネルギー源として有効利用すること。「3R」と呼ばれる、循環型社会形成推進基本計画に規定された環境配慮・廃棄物対策に関する3つの基本的な考え方のうちの1つでもある。

### リデュース p. 17

製品をつくる時に使う資源の量を少なくすることや廃棄物の発生を少なくすること。「3R」と呼ばれる、循環型社会形成推進基本計画に規定された環境配慮・廃棄物対策に関する3つの基本的な考え方のうちの1つでもある。

### リユース p. 17

使用済製品やその部品等を繰り返し使用すること。「3R」と呼ばれる、循環型社会形成推進基本計画に規定された環境配慮・廃棄物対策に関する3つの基本的な考え方のうちの1つでもある。

### 六次産業 p. 17

生産者(1次産業者)が加工(2次産業)と流通・販売(3次産業)も行い、経営の多角化を図ることで新しい産業を形成しようとする取組のこと。



## 白井市第3次環境基本計画

～良好な環境を未来につなぐ 持続可能なまち～  
令和4（2022）年 4月

編集・発行 白井市 市民環境経済部 環境課  
所在地 〒270-1492 千葉県白井市復1123番地  
電話 047-401-5409  
発行年月 令和4（2022）年4月

